



ウォークラリーで地域ふれあい交流 子ども行事を地域ぐるみの行事へと展開

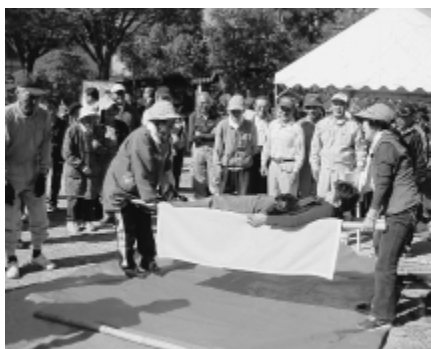
吉名協働のまちづくりネットワークでは、毎年保育所・小中学校のPTAが中心に開催しているウォークラリーを子どもから高齢者まで幅広い世代が集うイベントに変えて、地域交流の輪を大きく広げています。

10月18日、秋晴れの空の下、吉名地域交流ウォークラリー大会が開催されました。400人余りの地域住民が吉名小学校を発着点に、クイズを解きながら町を巡りました。

このイベントは、年々薄れつつある住民同士のつながりを深め、人と人が交流することで生まれるにぎわいをつくりだそうと、同ネットワークの地域交流部会が企画。これまで子どもと保護者を中心に行ってきた同大会を、地域ぐるみ行事へと展開しました。

小学生の子どもと一緒に参加した西条地区の中島理恵さんは、「地域の人と交流ができ、親しみもわきました。今後は町で会っても声をかけられますね。」と笑顔でゴール。地域の人も、「若い人と話して、自分も若い気持ちになれた」「普段、子どもたちとコミュニケーションをとる機会がないので楽しかった」とふれあいの時間を振り返りました。

多くの世代が参加して、地域ぐるみのにぎわいを生んだ今回のイベント企画は、今後のまちづくりに役立つヒントが詰まった、実りある大会となりました。



竹原第1地区協働のまちづくり ネットワーク 自主防災訓練

10月12日、竹原第1地区協働のまちづくりネットワークが組織設立後の初めての事業として、北崎公園で自主防災訓練を実施しました。

訓練には地域住民と関係機関あわせて約250人が参加。4種類の訓練を体験後、炊き出し班の作った豚汁とおにぎりを食べて、住民同士の交流を深めました。

また、同地区では消火器と平成23年度までに設置が義務付けられている住宅用火災警報器について、住民に啓発・斡旋して、火災延焼を未然に防ぐ取組みを地域一体で行っています。

訓練には地域住民と関係機関あわせて約250人が参加。4種類の訓練を体験後、炊き出し班の作った豚汁とおにぎりを食べて、住民同士の交流を深めました。



ふれあい秋まつりで 竹原市をPR!



10月18日、広島空港で「ひろしま空の日2009ふれあい秋まつり」が開催されました。

当日は広島空港をとりまく市町（竹原市、三原市、東広島市、大崎上島町、世羅町）のPRも行われました。会場では、たけはらかぐや姫が竹原市について紹介し、農家レストラン西野、前川酒店、社会福祉法人若竹会がそれぞれ出店しました。

農家レストラン西野は、峠下入りコロッケとじゃがいもアイスを販売。コロッケのおいしそうな匂いにつられ、人の列ができていました。

「たくさんの方が来てくれ、ホッとしました。様々なところからお客さんが来られていましたよ。」

と話すのは農家レストラン西野の西野弘美さん。配布したチラシを片手に、竹原市の地図で吉名町を探す来場者も見られました。

体験フライトシミュレーターや航空会社の乗員の制服着せ替え写真撮影など、空港ならではのイベントも行われたふれあい秋まつり。竹原市、他市町、空港の魅力を再発見できた日となりました。

かわいらしい演技に拍手

9月～10月にかけて、市内の幼稚園・保育所で運動会が開催されました。9月27日開催の大乗幼稚園では、園児たちが音楽に合わせて元気よく旗を振って、演技しました。観客も一生懸命な園児たちを笑顔で応援。



健康福祉について考えよう

9月27日、保健センターとふくしの駅で、ふくし健康まつりが開催されました。会場では、骨密度測定、健康相談、食生活改善推進員による健康的な献立づくりのアドバイスなどが行われました。



気高く美しく 獅子が舞う

10月4日、福田町の稲生神社で福田の獅子舞が行われました。

大乗小学校の児童による、16通りの多様な太鼓のリズムに合わせた獅子舞。気高く美しいその姿に、観客も魅入られていました。



100歳おめでとうございます

10月7日、今年度中に100歳を迎えられるみなさんを市長が訪問して、敬老祝い金を贈呈しました。今年の対象者は10人。年々、100歳を迎えられる人が増えています。健康的な生活を送って、長生きしたいですね。



まちづくりの活動事例を発表

10月4日、東広島市中央公民館で、市民協働のまちづくり講演会が開催されました。広島広域都市圏域内（広島・山口両県の13市町）の事例発表も行われ、小梨地区協働のまちづくりネットワークが日ごろの地域活動の事例を発表しました。

芝桜の植付けや休耕地を利用したそば作りなど各種実践活動に対して、参加者から「高齢化率が高く、世帯数は非常に少ないのに、これだけの活動を展開する地域力は大変勉強になる」などといった称賛の声があがりました。



第19回「東京竹原会」を開催

10月14日、東京都内で、市長、市議会議員のほか、商工会議所、観光協会の代表者などが参加して、竹原出身のみなさんとまちづくりについて意見交換を行いました。

在京のみなさんからは、毎回貴重な意見・提言をいただいています。また、「ふるさと納税」への協力など、物心両面において郷土の発展に貢献していただいています。今回も様々な意見が出た「東京竹原会」。ふるさとを離れて暮らす人たちの竹原への強い思いが感じられる会となりました。